

フォーラム「子どもの権利と遊び」

—子どもたちにより幸せな子ども時代を—

◆日時 2022年2月24日(木)

10:00~12:30

◆場所 千葉市生涯学習センターホール

◆参加費 一人500円/学生無料

【対象】子育て中の保護者・子どもと関わる全ての方

【定員】先着100名(子ども同伴可)

◆申込方法(申込締め切り2/20)

こちらのQRコードを読み込んでお申込みください。

感染症拡大状況により、

オンラインでの開催となることもあります。

ご了承下さい。



基調講演

子どもの権利と遊び

～川崎市子ども夢パークの事例をもとに

子どもの権利を守り、子どもが安心してありのままの自分として遊べる川崎市子ども夢パークを例に取り、子どもの権利とは何か、子どもの権利条約のあらまし、育つ権利と遊ぶ権利などについて学び、子どもが権利の主体として大切にされる社会のあり方について考えます。

講師 西野博之さん

認定NPO法人フリースペースたまりば理事長。

フリースペースえん、川崎市子ども夢パーク各事業総合アドバイザー。

1986年より不登校児童・生徒や高校中退した若者の居場所づくりにかかわる。

1991年、川崎市高津区にフリースペースたまりばを開設。

不登校児童・生徒やひきこもり傾向にある若者たち、

さまざまな障がいのあるひとたちとともに地域で育ちあう場を続けている。

2003年7月にオープンした川崎市子ども夢パーク内に、川崎市の委託により

公設民営の不登校児童・生徒の居場所「フリースペースえん」を開設、

その代表を務め、2006年4月より川崎市子ども夢パークの所長に就任。

神奈川大学非常勤講師。精神保健福祉士。

著書に『居場所のちから—生きてるだけですごいんだ—』(教育史料出版会)、

『西野流「ゆる親」のすすめ<上>7歳までのお守りBOOK～「正しい母さん・父さん」を頑張らない。～』

『「ゆる親」のすすめ<下>10歳からの見守りBOOK～だいじょうぶのタネをまこう。～』

(ジャパンマシニスト社)等多数。



パネルディスカッション

千葉県内の現状とこれから

千葉での子どもの権利をめぐる現状と課題、子どもの遊ぶ権利が保障されるまちづくりへの展望などについて、千葉県内で子どもの居場所作りや権利保障に取り組むゲストと講師が意見交換を行います。

【パネラー】

相澤孝紀さん

NPO法人
プレイフルエンター
プライズわかば代表理事



岡田泰子さん

こども人権ネットちば
共同代表



田中照美さん

TSUGAノわ
こども食堂/こどもカフェ
代表、社会福祉士



前北海さん

NPO法人ネモちば
不登校ひきこもり
ネットワーク理事長



【主催】(一社)千葉県冒険遊び場ネットワーク (Chiba Bo!)

【後援】千葉県

市原市教育委員会、千葉市教育委員会、成田市教育委員会、船橋市教育委員会、四街道市

子どもは、休んだり、遊んだり、 文化芸術活動に参加する権利をもっています。

(子どもの権利条約第31条)

私たち千葉県冒険遊び場ネットワークが掲げる

「子どもたちにより幸せな子ども時代を」というモットーの中で重要なのは、「より」という部分。

子育て支援における不足分をいかに補うか、という議論も大切ですが、より良いものを子どもたちにと考える、
+αをつくる議論もまた大切です。そのどちらの議論の根拠になるのが「子どもの権利」なのだと感じています。
子どもの権利って聞いたことあるけど…なんて方も、日頃から関心のある方も、繋がり深める機会としまして
このフォーラムを行います。

よりステキな未来を子どもたちへ!

パネル展示

「千葉県内プレーパーク写真展」

「はじめまして、子どもの権利条約」

共催:川名はつ子(早稲田大学里親研究会顧問)

/絵本からみる子どもの権利プロジェクト

千葉市生涯学習センターホワイエにて

千葉県内でのプレーパーク活動の写真展と

「絵本から見る子どもの権利」のイラスト展を開催します。



●プレーパークについて●

冒険遊び場(プレーパーク)とは、子ども達が自主的自発的に遊ぶ「子どもたちの遊び場」です。いつでも、だれでも遊びに来ることができます。

(もちろん、保護者も地域の方も!)

そして、子ども達が自分のペースで挑戦しながら過ごせることを大切にしています。

活動形態は様々ですが、現在全国400カ所以上で展開されています。(NPO 法人日本冒険遊び場づくり協会による)

「自分の責任で自由に遊ぶ」

子ども達が自由に遊ぶために「ケガは自己責任」という考え方を基本にしています。



●千葉県冒険遊び場ネットワークについて●

『千葉県冒険遊び場ネットワーク』は

ゆるやかに繋がってきた千葉県内プレーパーク活動団体のネットワークをさらに広げ、充実した活動をしていくために、2011年6月から県内市民団体が協力して設立した団体です。

ちばぼうでは、情報交換や合同の研修会を行い、各団体の課題解決や、それぞれの団体でえたことを他に活かしていくことを目的としています。

【事業内容】

・遊び場をつくる人を育てます

プレーワーカー研修事業

・遊びの大切さを伝えます

遊び場についての情報交換

遊びについての講演会

出張プレーパークの開催

・新たな遊び場づくりを応援します

交流会「こあつまり」の定期開催

遊び場の立ち上げに必要な手続き等のサポート



ちばぼう
いきのなかで
ばんばんあそべる
うけんあそびばを
ーんとふやそう!



【問合せ】(一社) 千葉県冒険遊び場ネットワーク chibabo.net@gmail.com

【当日連絡先】090-6197-6735 (四街道プレーパーク どんぐりの森 古川)

